

## 【様式1】

## ① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	松浦市食生活改善推進協議会
取組の名称	備蓄食品を活用した調理実習
実施時期	令和3年6月18日（金）
取組内容	<p>目的：非常食を活用した調理実習を通して、家庭での災害時の備えについて学ぶ機会とする。</p> <p>対象者：地域住民</p> <p>参加人数：5名</p> <p>実施内容：非常食や缶詰を使用した料理やポリ袋を使用した炊飯方法を紹介しました。非常食を初めて見る方も多く、作り方や味を体験することができて良かったと好評でした。</p> <p>また、備蓄食品の選び方や調理方法等を説明することで、非常時に備えて食料品を備蓄する意識づけを図ることができました。</p> <p>備蓄しておくだけでなく、備蓄食品を日常の食事に取り入れることで食品ロス削減にも配慮した災害時の取り組みについて理解を深める機会になりました。</p>

## 【様式1】

## ① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	長与町
取組の名称	母子事業での取り組み マタニティクッキング・離乳食教室・モグモグ教室・離乳食づくり動画配信
実施時期	マタニティクッキング（2ヶ月に1回） 離乳食教室・モグモグ教室（毎月） 離乳食づくり動画配信（随時）
取組内容	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、状況に応じて教室の体制と内容を変更しながら実施しています。</p> <p><b>・マタニティクッキング</b> 実施体制：小集団教室。定員6組。調理は手袋やマスク、パーテーションなどの対策をとりながら取り組み、食事は対面にならない隊形で机を配置。 目的：妊娠中・授乳期の食事（量・内容）、注意点を学ぶ 対象：妊婦 参加人数：3組</p> <p><b>・離乳食教室</b> 実施体制：小集団教室。定員10組。5組ずつ受付時間をずらして案内。 調理実習・喫食は中止し、講話と離乳食のつぶし体験を実施。 実習中止に伴い調理の様子は動画資料を作成し、講話で説明。 目的：離乳初期の進め方、食べさせ方を知ってもらう。 対象：4～5ヶ月児とその保護者 参加人数：9組</p> <p><b>・モグモグ教室</b> 実施体制：小集団教室。定員12組。6組ずつ部屋を分けて開催。 離乳食の試食は中止し、講話と見本確認を実施。 目的：離乳中期の進め方・離乳食の形態の程度を知ってもらう。 対象：7～8ヶ月児とその保護者 参加人数：11組</p> <p><b>・離乳食づくりの動画配信</b> 新型コロナウイルス感染拡大のため、教室に参加することが不安な方や離乳食を開始した際に作り方について確認したい方向けに動画を作成しました。 実施体制：動画随時配信（「10倍がゆ」のつくり方動画をYouTubeで配信） 目的：保護者の離乳食づくりの不安軽減をはかる。 対象：離乳食時期の児とその保護者 参加人数：視聴回数79回（7/12時点）</p>